

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和7年2月3日

○概要

- 1) 水温：表層で9.1～10.9℃、底層で9.4～11.1℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で32.9～34.3、底層で33.9～34.4の範囲にあった。
- 3) pH：8.10～8.20の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) DO：7.0～9.4mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0mg/L以上）を上回っていた。
- 5) CODは、0.3～0.8mg/Lで、全点で水産用水基準(1.0mg/L以下)を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は1.8～22.1ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 2.8～5.5μg/L

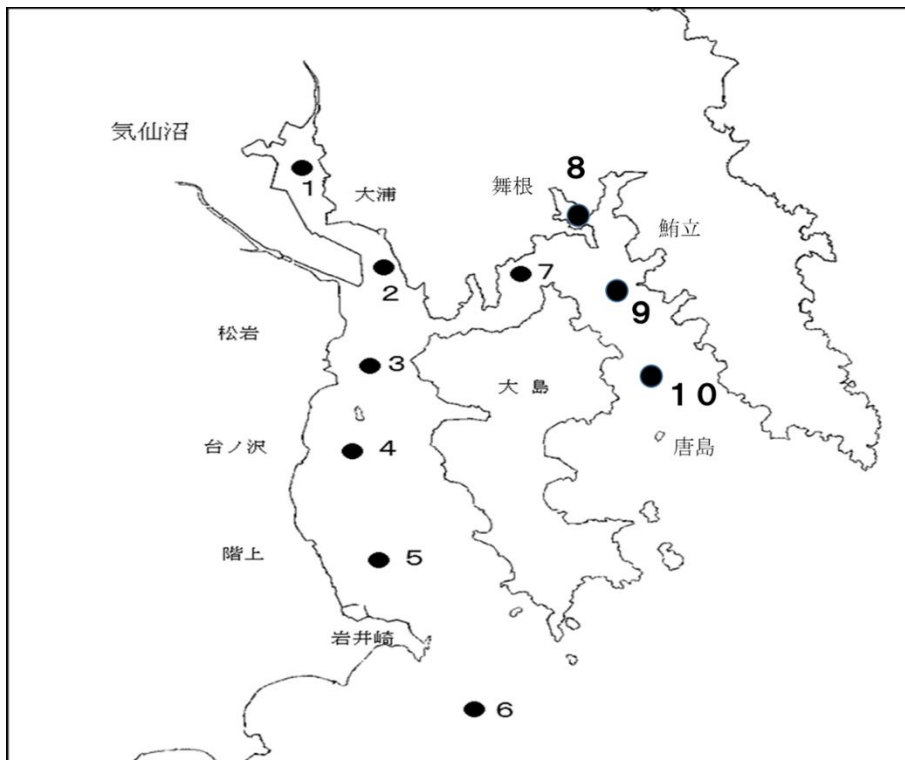
アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 0.1～4.3 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 0.9～1.3μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 0.1未満～4.0μg/L

(三態窒素※ 2.5～5.9 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

